

第1回（仮称）千石駅周辺地区まちづくりに関するアンケート結果

（仮称）千石駅周辺の地区まちづくりに反映することを目的としたアンケートにご協力いただきありがとうございました。

1,856件の回答があり、いただいた回答のうち4つの設問に対して、回答文を定量的に表した「**テキストマイニング**」という分析方法にて整理しました。回答文の中で「多く出てくる」とともに、「**単語の重要度が高い**」ものが大きく表示されます。以下に「**まちの宝（魅力）**」と「**まちの課題**」の分析結果を一部掲載しています。

そのほかの回答結果についても、まちづくり協議会で共有し、地域の意見を踏まえたまちづくりの参考としていきます。

凡例
 青色：名詞
 赤色：動詞
 緑色：形容詞

テキストマイニングによる分析結果

まちの宝（魅力）を教えてください

「公園、緑が多い」「川や川沿いの散歩道」「豊かな自然」などの自然環境に関する回答が最も多い。



まちの課題を教えてください

「商店街が寂しい」「飲食店が少ない」「スーパーが無い」などの商業環境に関する回答が最も多い。



ユーザーローカル テキストマイニングツール（<https://textmining.userlocal.jp/>）による分析を基に作成

地区まちづくりニュースに関する連絡先



（仮称）千石駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
 江東区都市整備部 地下鉄8号線事業推進課
 沿線まちづくり担当

〔支援委託業者〕
 株式会社URリンケージ 都市・居住本部
 都市再生部 都市再生企画課 担当：水野、橋本
 所在地：東京都江東区東陽 2-4-24 サスセンター2階
 電話：03(6803)6561

（仮称）千石駅周辺地区まちづくりニュース

令和6年8月

第2号

発行：（仮称）千石駅周辺地区まちづくり協議会
 （支援委託：株式会社URリンケージ）

（仮称）千石駅周辺の地区まちづくりが始動しました！！

（仮称）千石駅周辺の地区まちづくりを推進するため、地域主体の『（仮称）千石駅周辺地区まちづくり協議会（以下、「まちづくり協議会」）』を設立し、6月22日（土）に第1・2回のまちづくり協議会を小松橋区民館で開催しました。

まちづくり協議会は、町会、公募及び地元企業による計32名で構成されており、アドバイザーとして芝浦工業大学の志村秀明教授にも参画していただいております。

地下鉄8号線延伸に伴い、新たに整備される（仮称）千石駅を中心にその周辺での魅力増進や課題解決を目指し、土地利用や地域資源を活かしたまちづくりの方向性を話し合っています。

第1回まちづくり協議会

まちづくり協議会の冒頭に、大久保区長より「より住みやすく、暮らしやすいまちになるように、皆さんと一緒にまちづくりを進めていきたい」と挨拶をいただきました。

その後、まちづくりの検討を進めていくうえで必要な基礎情報となる、『江東区地下鉄8号線沿線まちづくり構想』の概要や構想策定ワークショップの成果、さらに、今後のまちづくり協議会の進め方等について、事務局及び志村教授より説明がありました。



大久保区長の挨拶



志村教授からの説明



第1回まちづくり協議会の様子

まちづくり協議会の進め方

STEP1（第1・2回）

まちの魅力と課題等の再発見と共有

STEP2（第3～6回）

まちの目指す姿やゾーニング等を協議

STEP3（検討状況報告会）

検討状況を地域の皆様へ報告、ご意見を募集

STEP4（第7・8回）

まちづくり提案書の完成

令和7年7月頃

まちづくり提案書を区長へ提出

第2回まちづくり協議会

第1回まちづくり協議会と連続して開催された第2回まちづくり協議会では、協議会員が実際に（仮称）千石駅周辺を歩く『まち歩き』を実施しました。



江東区観光キャラクター
コトミちゃん

当日は天候にも恵まれ、気持ちの良い空気の中、4班に分かれて、（仮称）千石駅周辺を1時間程度歩きました。

まち歩きの様子



協議会員同士で日ごろ感じているまちの魅力や課題、まちの歴史などについて話し合い、まち歩きで見たものを記録するため、特徴的な場所について写真を撮りました。



グループワークでのご意見（一部抜粋）

- 小松橋通りはスカイツリーがきれいに見えるため電線をなくしてほしい。
- 商店街を活発化してほしい。
- 大横川沿いの桜並木がきれい。目黒川に負けないようにライトアップをしているが、トイレやベンチがない。
- 大横川沿いの散歩道はもう少し道を歩きやすくしてほしい。お年寄りは歩きにくいと思う。
- 復興橋梁がたくさんあるのでもっとアピールしてほしい。
- 四ツ目通りの歩道が狭い。
- 今風のお店も、昔ながらのお店もどちらもあり、魅力だと思う。
- 商店街は昔、縁日で盛り上がっていた。昔のように盛り上げられると良い。
- 横十間川親水公園は散歩ルートとして素敵だが、スピードを出した自転車が危険である。
- 保育園から高校まであり、学校が多いのが特徴である。公園も点在していて水辺や緑が多く、子育てしやすいまちという部分が魅力とを感じる。
- 歩道が狭く、自転車とクロスしてしまい危険であるため、歩車分離できるとよい。

ガリバーマップ作成の様子

まち歩きの後、会場に戻り、協議会員がまち歩きで感じた地域の魅力や課題を大きな地図に記入した、『ガリバーマップ』を完成させました。

各班の代表がガリバーマップを指し示しながら意見を発表し、最後に志村教授から講評をいただきました。



ガリバーマップ作成の様子



ガリバーマップを囲んだ成果発表の様子



志村教授からの講評の様子

志村教授による講評

- 各班の発表を聞いて地域コミュニティの強さとまちの歴史を感じた。
- 住宅だけでなく町工場もあり、生活感がある。まちの歴史的にも産業は大切なポイントである。
- これから駅が出来るといういろいろ変わって、生活感のあるまちがどうなるかわからない。今魅力として挙がっている部分を残して、課題として挙がっている部分も魅力となっていくような将来を、今後みなさんと考えていきたい。

地区まちづくり
ニュースは、
江東区ホームペ
ージにも記載し
ています。



<https://www.city.koto.lg.jp/397101/8gou-sennmachi.html>

(仮称)千石駅周辺の
地区まちづくり

検索